

令和5年4月7日

北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館
みちの郷土史料館第88回企画展
「二川秀臣作品展 長崎街道の宿場町」の開催

- 1 名称 二川秀臣作品展 長崎街道の宿場町
- 2 開催期間 令和5年4月29日（土・祝）～6月25日（日）
休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
開館時間 9：00～17：30（入館は17：00まで）
- 3 会場 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館 みちの郷土史料館
- 4 入館料 大人240円 高校生120円 中学生以下無料
※子ども美術館・博物館無料鑑賞事業対象施設のため、中学生以下無料
※障がい者・年長者割引あり
- 5 内容 本展は、版画家・二川秀臣氏から寄贈を受けた長崎街道関連の版画、スケッチを展示する収蔵作品展であり、全183点のうち、約70～80点を展示するもの。また、展示の過半数を筑前六宿の作品展示にあて、残りの約半数で田代～長崎までの作品を紹介する。
長崎街道に興味のある方だけでなく、風景画や版画に興味のある方など、幅広い層に来館していただき、木屋瀬宿のまち歩きも本展に併せて楽しんでいただける企画展。

ふたがわひでおみ
【版画家・二川秀臣とは】

1931年に遠賀郡芦屋町で誕生。井筒屋の宣伝部で催事・装飾担当として勤めており、その際、長崎街道関連の展示に携わったことで街道に興味を持つようになる。退職後は、八幡井筒屋にて開催された「長崎街道 黒崎・木屋瀬宿展」にて、自身の制作した版画作品を初めて発表。また、自身の家系である二川家が福岡藩に仕えていた関係で唐津街道に関する版画の制作も始め、唐津街道畦町宿の「ぎやらりい畦」では、2009年～2018年まで街道の版画展を開催するなど、展覧会の開催経験も豊富。当館では、2009年4月に「版画で歩く長崎街道 二川秀臣展」を開催し、盛況を博した。

以下展示内容

(1) 二川秀臣制作の版画・スケッチ … 約70点

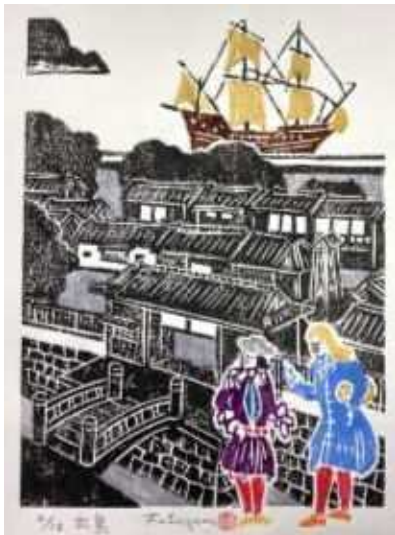
二川秀臣/肥前浜の佇まい



二川秀臣/木屋瀬宿之図



二川秀臣/出島



二川秀臣/風薫る



(2) 福岡藩士「二川相近」の書について

二川相近の分家の子孫である二川秀臣が制作した、相近書として現在まで残る「三条の国境石」等の版画作品を展示するとともに相近の紹介を行う。

7 主 催 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館・同運営協議会

8 問合せ先 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館 担当：加藤
〒807-1261 北九州市八幡西区木屋瀬三丁目16-26
電話 093-619-1149 FAX 093-617-4949